



治療名人はもう1人のスタッフ

高見馬場歯科 松下幸誠先生

全身疾患を有する患者の処置など外科的処置にはかねがね、バイタルチェックを画面で行えるモニタリングシステムが必要だと思っていました。そんなところに商業誌に紹介されていた「治療名人」に目がいったとたんに、これは自分のニーズに合致すると直感しました。ビジュアルで分かりやすく、価格もリーズナブルでした。

当院では院内 LAN を組んでいるので、ソフト(治療名人)も LAN システムに組み入れました。、もともとデジタル X 線写真閲覧用にユニットに備え付けられたモニターですが、そのまま表示させることができました。また、デジタル X 線写真と併写することができ、X 線写真を診るのと同じ感覚、目線でモニタリングできるのはうれしいですね。

現在、「治療名人」はインプラント手術をはじめとする外科的処置、全身疾患をもっておられる患者様やお年寄りの患者様など、幅広く毎日の臨床で大活躍しています。

装着はすべてスタッフが行っており、その際に患者様とのコミュニケーションを図ることを心がけています。

これまでのモニタとは違い、リスクがゾーンで表示され、血圧と脈拍の変動の関係からどのような状況であるかが一目でわかります。また、治療前から治療中、治療後の生体情報の軌跡をビジュアルで瞬間的に捉えることができ、スタッフと情報が共有化でき、術中も安心です。

外科的処置・全身疾患を有する患者様・

ご高齢の患者様には必ず治療名人でモニタリング



スタッフがすばやく、やさしく装着



患者様にお声かけしながら、血圧計カフとパルスオキシメータのプローブを装着
 どうしてモニタリングするのかを説明すると患者様も安心されるという

症例



60歳 男性
 笑気吸入鎮静法
 インプラント手術 2本埋入
 ホームページでご覧いただけます

<http://crosswell.jp>

高見馬場歯科

インフォームドコンセントを重視した
 全人的治療と健康をトータルの提案

鹿児島市西千石町 11-30 富士火災ビル 1 階
<http://dental.takamibaba.jp/>



LAN システムでどのチェアにも対応



LAN システム導入により、3 台すべてのチェアでの対応可能
 デジタルレントゲン写真と併写することも可能